



落 六

平成30年3月1日

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai6/index.html>

新宿区立落合第六小学校

共に未来を創造する子ども

校長 竹村 郷

三寒四温という言葉が、そのように感じられる日が多くなってきました。校門の梅の花は、満開に向けて、日々花を盛りとしています。一方で、寒さのあまりか、校門の桜の一部の枝は、内部の水分が凍ってしまい、切除するという出来事も二月中旬に起こりました。長く厳しい冬に負けず、満開の春を迎えてほしい気持ちでいっぱいです。

さて、二月八日(木)に実施しました、本校の研究発表会には、地域や保護者の皆様を含め、全国からたくさんの方にお越しいただき、日ごろの学習の成果をご覧いただき、心から感謝いたしております。私たちが掲げたテーマ「共に未来を創造する子どもの育成」は、まだまだ道半ばですが、ご覧いただきました方々から、たくさんのお言葉をいただきました。当日の感想や質問も、五十通以上が寄せられ、反響の大きさにうれしい悲鳴をあげているところです。特に、他の学校では見られない取組に反響が多く寄せられ、本校や本校の子どもたちに興味をもっていただいたことは、われわれの励みとなっています。このような取組ができましたのも、地域や保護者の皆様のご協力と、新宿区のご支援のおかげです。ありがとうございます。

私たちは教育活動の取組自体を、この発表が区切りではなく、むしろ始まりととらえています。話題を変えますが、このところの日本人選手の活躍で話題の平昌オリンピックの金メダリスト、小平奈緒選手が、自分のこれまでの練習を振り返って「与えられることには限りがあり、求めているものには限りがありません」というお話をされていました。私たちの教育活動も同様で、「もっとこれがあれば…」「さらに理解や教育が得られれば…」という、与えられることの不足についてはよく口にします。しかし、不足が充当するのを待っていたのならば、ほとんどのことには取りかかれずに終わってしまうことも多いと思います。では、求めることをやめるか、すごく小さなものにすればいいのかという判断もありますが、それでは世界の頂まで上り詰めるというほどではないにしろ、「未来を創造する」学びの実現にたどりつこうとする望みにつなげることはできません。むしろ、与えられている状況が不十分であっても、自分たちの実力を高めることを繰り返していかなければならないのです。今回小平選手は、スピードスケート500mでオリンピックレコードを樹立しました。これも近い将来、更新されることでしょう。私たちが求める教育も更新の連続です。今求める未来が、将来満ち足りてまた違う未来に向けた取組となることを願ってやみません。

卒業に向けて

6年担任 平川 智晴

3月に入り、今年度も卒業式が間近に感じられるようになってきました。この6年間で、心も体も大きく、たくましく成長した子どもたちの様子をぜひご覧ください。私が担任として共に過ごしてきたこの3年間、一人ひとりの子どもたちが成長した姿は、何にも代え難い喜びです。12年間、心を尽くして育ててこられた保護者の皆様の喜びはどれほどのものだろうと思います。

この最後の1年間は、たくさんの行事の中で貴重な経験をさせていただきながら、子どもたちと共に成長できた1年間だったと思います。また、どんなに忙しくても、教室に入ると子どもたちからたくさんのパワーをもらいながら、毎日楽しく勉強に遊びに取り組むことができました。保護者の皆様には、いつも温かく見守っていただきましてありがとうございました。

さて今年度もあと15日となりました。6年生は卒業へ向け4つの実行委員会を頑張っています。「6年生を送る会実行委員」「お別れ会実行委員」「卒業台本実行委員」「卒業文集実行委員」の4つです。休み時間に練習したり、放課後集まったりして時間を見つけながら行っています。自分たちの卒業へ向けた取り組みに、感謝の気持ちをどのように表わそうかと悩み考えながら、進んで仕事ができるようになってきました。いよいよ卒業です。4月の入学式からあつという間の1年間でした。今までお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに、また、笑顔の卒業式になるよう子どもたちを応援していきたいと思っています。

マラソン大会

23 日（金）にマラソン大会を行いました。一人一人の頑張りに心から拍手を送ります。また、多くの保護者の方の声援が子どもたちの励みになりました。たくさんの温かいご声援をありがとうございました。4 年生のマラソン大会の感想を紹介します。

今年のマラソン大会は頭を使うことができました。それが良い結果につながったと思います。

（T・O）

去年より順位は下がってしまったけど、一生懸命走って完走できて良かったです。来年も頑張りたいです。

（O・M）

最初は緊張して走り始めたけど、気持ちが良かった。自分の組み立てで走れたのが良かった。

（A・N）

順位は納得できなかったけれど、自分の力を振り絞って走れたので良かったです。

（O・Y）

去年より順位が上がって嬉しかった。始めからスピードを上げすぎてしまったけど、結果が良かったからラッキーだった。

（A・R）

去年までは体力がなかったので、マラソン大会は嫌いでした。でも、今回走ってみると、「自分のために走っている」という思いで完走できたのが嬉しくて、マラソン大会が嫌いではなくなりました。

（S・K）

目標を五位以内に入って、自己ベストを出せるようにしました。五位以内にはなれなかったけど、自己ベストが出せたので嬉しかったです。

（M・T）

途中でおなかが痛くなってスピードが落ちてしまったけど、最後まで走れたので良かった。

（N・K）

マラソン大会の本番は緊張したけど、十位以内に入れたので良かったです。

（G・K）

よい結果が出せてとても良かったです。両親が走るコツをしてくれたおかげだと思います。また来年も頑張りたいと思いました。

（K・R）

最初はペースを落として走って、段々速くする考え方で走ったら、うまく走れたので嬉しかったです。

（Y・K）

3月の行事予定

日	曜	行事など
1	木	読) 安全指導 委員会
2	金	音) 中学校体験入学(6 年)
3	土	
4	日	
5	月	全) あいさつ運動(低学年選抜)5 日～9 日 社会科見学(6 年)
6	火	6 年生を送る会
7	水	避難訓練(予告なし)
8	木	読) おちろく班清掃終 クラブ
9	金	児) お別れ会(6 年) 6 年生以外は 4 時間授業
10	土	
11	日	
12	月	全) 大掃除週間始 卒業茶会(6 年)
13	火	
14	水	
15	木	読)
16	金	専科終 お別れ給食・遊び
17	土	
18	日	
19	月	全)
20	火	給食終
21	水	春分の日
22	木	終了式 卒業式予行(4・5・6 年)
23	金	卒業式(4・5・6 年)
24	土	
25	日	
26	月	春季休業日始
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

平成 3 0 年度第一学期始業式は

4 月 6 日（金）です。

